

岩舟地域未来ビジョン

I. 地域の概要

岩舟地域は栃木市の南西部にあり、国道 50 号沿線に位置している。みかも山公園や岩船山など自然に恵まれ、国指定重要文化財の村檜神社や県指定の文化財が数多く、慈覚大師円仁ゆかりの地として豊かな歴史も持つ地域である。

人 口：16,517 人（令和 4 年 12 月末現在）

世 帯 数：6,798 世帯（令和 4 年 12 月末現在）

交 通：東北自動車道、北関東自動車道、国道 50 号、JR 岩舟駅、東武静和駅
県道 11 号（栃木藤岡線）、県道 36 号（小山岩舟線）、県道 67 号（桐生岩舟線）
県道 75 号（栃木佐野線）、県道 282 号（中藤岡線）

観光資源：村檜神社、岩船山、栃木県みかも山公園、とちぎ花センター
栃木市いわふねフルーツパークセンター

II. 地域の魅力・課題

災害が少なく、国の重要文化財「村檜神社」をはじめ、慈覚大師円仁の修行の地「大慈寺」や岩船山など、歴史を感じることができる地域である。ぶどう、梨、いちご、米などの特産品があり、みかも山公園やとちぎ花センター、いわふねフルーツパークセンターなど、自然や花、フルーツを満喫できることから、市内外からも多くの観光客が訪れる。また、プロスポーツに触れる機会の創出によりこれまでとは違うスポーツ文化の発展、食とスポーツの融合が期待される。元気な高齢者が多く、スポーツを通じた世代間交流も期待される。

【地域の課題】

- ・若い人の参加、活躍する場がない
- ・親子で安心して楽しめる公園、施設、交流の場がない
- ・地域住民の交流が少ない
- ・人口減少と高齢化世帯が増えている
- ・災害発生時に情報が受け取れず、自力で避難できない人がある
- ・優先的に開く避難所が少ない
- ・地域住民の防災意識が低い
- ・防犯灯が少ない
- ・空き家が増えている
- ・歴史遺産と特産物のPR及び活性化がうまくできていない
- ・地域の歴史が認知されておらず、子ども達に伝えられていない



Ⅲ. 未来の姿

多世代がつながり安心して過ごせる、歴史・文化・産業を活かすまち

【岩舟地域のまちづくりのテーマ】

① 多世代が交流し、活気あふれる岩舟地域

地域住民の交流が希薄になるなか、多世代が交流できる場所や機会作りに取り組む。特に若い世代が参加しやすく子供たちが安心して楽しめるようにする。世代を超えて交流することで、地域住民が生き活きと過ごせる環境を作る

② 高い防災・防犯意識を持った安心・安全な岩舟地域

岩舟地域は災害が少ないという住民の認識から、防災意識が低い。想定外の災害被害を受けないために、常に高い防災意識を持ち、要支援者を支える取り組みを行う。また防犯においても意識を高め、誰もが安心して過ごせるようにする

③ 歴史と文化、産業を継承し、観光を活かす岩舟地域

岩舟地域には歴史遺産や特産物が多くあるが、地域外だけでなく岩舟住民にも十分知られていない。岩舟地域資源の周知及び継承する環境をつくり、地域内外へPRすることで観光の活性化につなげていく

Ⅳ. 事業イメージ

| テーマ | 事業イメージ |
|-----|---|
| ① | <ul style="list-style-type: none">・多世代が集える場の整備と交流が継続できる仕組みを作る事業・若い世代が活躍できる環境と機会を作る事業・子どもが伸び伸びと安心して遊べる場所を整える事業 |
| ② | <ul style="list-style-type: none">・防災、防犯について危機意識を啓発する事業・防災、防犯に対応した設備を整備する事業・防災、防犯に関し、地域で支え合うネットワークを構築する事業 |
| ③ | <ul style="list-style-type: none">・学校や地域で岩舟地域資源について学び、郷土愛を育む事業・岩舟地域資源の観光化を進める事業・岩舟地域資源をPRする拠点の整備とイベント事業 |